

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】平成21年5月14日 (2009.5.14)

【公開番号】特開2007-175510(P2007-175510A)  
【公開日】平成19年7月12日 (2007.7.12)  
【年通号数】公開・登録公報2007-026  
【出願番号】特願2007-24210(P2007-24210)  
【国際特許分類】

A 6 1 F 9/08 (2006.01)

A 6 1 F 11/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 9/08

A 6 1 F 11/04

【手続補正書】  
【提出日】平成21年3月26日 (2009.3.26)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

並列的な複数の色情報に対応して、逐次、色波形を算出して可聴域で再生を行い視覚情報と聴覚情報とを変換する視覚機能のための音波視覚化装置であって、  
可聴域の中域周波数の 1 周期毎の時限処理として、単色成分に対応して波の回数と、その強弱・偏差からなる色波形を算出し、前記回数は可聴域の上域周波数に適用して再生を完了すべくした音波処理手段と、  
ユーザーのビジョン化効果を促すべく成される連続処理として、並列的な複数色における単色成分毎の左右位置情報に応じて該中域周波数を音程として可変し、ならびに、該連続処理は、常時更新のために低域周波数の脳波帯域において 1 周期毎時に反復し完了し、且つ、左右 2 系統であるステレオビジョン化手段と、  
を備えたことを特徴とした音波視覚化装置。

【手続補正 2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】発明の名称  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【発明の名称】音波視覚化装置